

具体的対応方針と令和6年度病床機能報告に 異なりがある休床中の医療機関の対応について

【背景】

地域医療構想については、各医療機関の対応方針に基づき、2025年に向けて取組を進めているところである。

北薩地域では、病床を有する全医療機関の具体的対応方針を令和5年度までに協議したところである。

今年度は、目標年度（2025年）にあたるため、具体的対応方針の進捗等の評価をする必要があり、下記医療機関については、具体的対応方針（2025年に向けた計画）と令和6年度病床機能報告（令和7年7月1日時点の医療機能）に相違がある。

【目的】

具体的対応方針の進捗評価

【結果】

医療機関名	具体的対応方針 (2025年に向けた計画)			令和6年度病床機能報告 (2025年7月1日時点 の機能)		調査結果 (2025年に向けた計画)	
	医療機能	病床数	協議時期	医療機能	病床数	医療機能	病床数
出水 A	慢性期 回復期 介護保険施設	19	平成30年度	休棟予定	19	休棟予定	19

【休棟理由】

- ・ 施設の老朽化 が主な理由

【協議事項】

今回の調査結果を、
当該医療機関の2025年に向けた具体的対応方針とする。

※ 川薩地区においては、該当する医療機関はなし